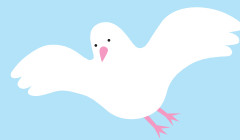
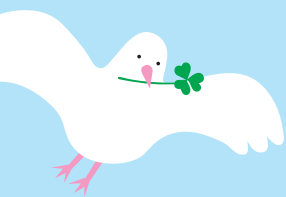


平和でこそ 商売繁盛



日本国憲法第9条

- 1.日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2.前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

海外での戦争に道を開く憲法の改悪に反対しましょう。

自民党などは、年内にも改憲を発議しようとしています。私たち民商・全商連は、かつての戦争の痛苦から「平和でこそ商売繁盛」を信条とし、日本国憲法に基づく平和・人権・民主主義を守る政治の実現を求めてきました。戦争する国づくりを進める危険な改憲を食い止めるために、この署名を呼び掛けます。

「自衛隊を書き込むだけ」で9条は死文化します

安倍9条改憲で自衛隊は軍隊に

安保法以前の自衛隊

専守防衛(個別的自衛権)

日本が他国から直接攻撃を受けた時、武力を行使して防衛する
他国には攻め込まない

2015年安保法で 変えられた自衛隊

集団的自衛権

日本の同盟国が他国と戦争になった時、同盟国と一緒に戦争に参加する

憲法9条に自衛隊を書き込めば、集団的自衛権を全面的に認めることとなります。災害救助で活躍してきた自衛隊がアメリカ軍と共に戦争する軍隊になります。

憲法を変える必要があるの？

- 北朝鮮と戦争になれば、日本人も多大な被害を受けます。戦争を起こさせない政治的外交こそ、安心して暮らすための本当の安全保障です。
- 憲法は、国民生活の向上と教育を受ける権利を保障しています。保育や高等教育の無償化は政府の決意次第で実現できます。
- 国政選挙で問題になる「1票の格差」は憲法のせいではありません。格差を生む選挙制度こそ是正すべきです。

安倍9条改憲NO!憲法を守り生かす 全国統一署名(3000万人署名)にご協力ください。



内閣総理大臣 様
 衆議院議長 様
 参議院議長 様

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名

2017年5月3日、安倍晋三首相は突然、「新たに憲法9条に自衛隊の存在を書きこむ」「2020年に新憲法施行をめざす」と述べました。この発言を受けて、改憲への動きが急速に強まっています。

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。いま、9条を変えたり、新たな文言を付け加えたりする必要は全くありません。私たちは、日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。

私たちは、安倍首相らによる憲法9条などの改悪に反対し、日本国憲法の民主主義、基本的人権の尊重、平和主義の諸原則が生かされる政治を求めます。

【請願事項】

- 1、憲法第9条を変えないでください。
- 2、憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

名 前	住 所

※いただいた署名は、国会請願と首相への要請以外には用いません。

第一次集約 2017年12月20日 第二次集約 2018年4月25日 第三次集約 2018年5月末

呼びかけ団体 **安倍9条改憲NO!全国市民アクション**

連絡先 〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-2-3 錦華堂ビル4A TEL:03-5280-7157

取扱団体

全国商工団体連合会

〒171-0031 東京都豊島区目白2-36-13
 TEL 03-3987-4391 FAX 03-3988-0820
 http://www.zenshoren.or.jp